図表目次

第1部 エネルギーをめぐる状況と主な対策

第1章 福島復興

第111-1-1	中長期ロードマップ改訂(2017年9月)のポイント	9
第111-1-2	中長期ロードマップ(2017年9月改訂)の概要	9
第111-2-1	汚染水対策の3つの基本方針と対応状況	10
第111-2-2	凍土壁の進捗	10
第111-2-3	鋼管製海側遮水壁	11
第111-3-1	福島第一原子力発電所 1～3号機の状況	12
第111-4-1	原子力発電所の構造	12
第111-4-2	原子炉格納容器内部調査の様子と調査装置	13
第111-4-3	モックアップ設備を有する櫛葉遠隔技術開発センターと試験設備	13
第111-5-1	構内面積96%まで拡大した一般作業服等エリアと1,200人を収容可能な大型休憩所	14
第111-6-1	福島の現状を伝える動画「廃炉のいま 2018春」とパンフレット「廃炉の大切な話 2019」	15
第112-4-1	福島相双復興推進機構(官民合同チーム)の概要	19
第114-1-1	東京電力による原子力損害賠償の仮払い・本賠償の支払額の推移(2019年3月末時点)	23

第2章 パリ協定を踏まえた地球温暖化対策・エネルギー政策

第121-1-1	エネルギーミックスとその進捗	28
第122-1-1	主要国のGHG削減の進捗状況	30
第122-2-1	日本の中期目標とその推移	32
第122-2-2	日本の電源構成(発電電力量:108万GWh ※2017年)	33
第122-3-1	英国の中期目標とその推移	34
第122-3-2	英国の電源構成(発電電力量:34万GWh ※2016年)	34
第122-3-3	欧州の産業用電気料金(大企業向け)	35
第122-3-4	英国の2016年最終エネルギー消費の変化率(2000年比)	36
第122-3-5	各国のGDPに占める製造業の割合	36
第122-3-6	英国 産業部門の最終エネルギー消費の変化(2000年比)	37
第122-3-7	エネルギー源ごとの発電構成の予測(単位:TWh)	37
第122-4-1	自給率・国産資源の比較	38
第122-4-2	電気料金の各国比較	38
第122-4-3	米国の中期目標と進捗	39
第122-4-4	米国の電源構成(発電電力量:430万GWh ※2016年)	39
第122-5-1	フランスの中期目標とその推移	40
第122-5-2	フランスの長期的な電源構成の見通し(カッコ内:TWh)	41
第122-5-3	フランスの電源構成(発電電力量:55万GWh ※2016年)	41
第122-6-1	ドイツの中期目標とその推移	43
第122-6-2	ドイツの電源構成(発電電力量:64万GWh ※2016年)	43
第122-6-3	ドイツの送電網整備計画	44
第122-6-4	ドイツの最終エネルギー消費推移	45

第122-7-1	EUの気候変動政策に関する目標	45
第122-7-2	EUの中期目標とその推移	46
第122-7-3	EU-ETS部門のGHG削減実績	47
第122-7-4	ESD/ESR部門のGHG削減実績	47
第122-7-5	ESD/ESR部門の排出実績・目標のギャップ(横軸)と前年比増減(縦軸)	47
第122-7-6	EUの電源構成	48
第123-1-1	一次エネルギー自給率の変化	49
第123-1-2	一次エネルギー供給における化石燃料の自給率推移	50
第123-1-3	輸入先への寡占度	50
第123-1-4	主要国のカントリーリスク評価	50
第123-1-5	主要国のカントリーリスク評価順位	51
第123-1-6	フランスのカントリーリスク評価	51
第123-1-7	フランスの輸入先トップ3	51
第123-1-8	日本のカントリーリスク評価	52
第123-1-9	日本の輸入先トップ3	52
第123-1-10	ドイツのカントリーリスク評価	52
第123-1-11	ドイツの輸入先トップ3	53
第123-1-12	英国のカントリーリスク評価	53
第123-1-13	英国の輸入先トップ3	53
第123-1-14	米国のカントリーリスク評価	54
第123-1-15	米国の輸入先トップ3	54
第123-1-16	主要国の停電時間推移	55
第123-2-1	家庭用・産業用の電気料金加重平均の推移	55
第123-2-2	家庭用電気料金と産業用電気料金の各国比較(一部再掲)	56
第123-2-3	主要国の電気料金の違いと消費比率の違い(2016年)	57
第123-3-1	2016年のOECD諸国における一人当たりCO ₂ 排出量	58
第123-3-2	CO ₂ 排出の要因分解式	59
第123-3-3	2016年のCO ₂ 排出の要因分解の主要国比較	59
第123-3-4	2016年の主要国電源構成	60
第124-0-1	面積あたりの再生可能エネルギー導入量(上位30か国：2016年)	61
第124-0-2	同様の国土面積あたりの電力需要と再生可能エネルギー比率のイメージ	61
第124-0-3	国土面積と再生可能エネルギー導入量(2016年)	62
第124-0-4	需要密度と再生可能エネルギー比率(OECD諸国)	62
第124-0-5	日本の需要密度で補正した再生可能エネルギー比率(OECD諸国)	63
第124-0-6	OECD諸国の再生可能エネルギー比率(日本の需要密度での補正前後)	64
第124-0-7	ティッセンクルップ社による水素バリューチェーン	65
第124-0-8	BASF社による排出削減に向けた取組	65
第124-0-9	Signify社による排出削減に向けた取組	66
第124-0-10	積水ハウスによる卒FIT太陽光電力の買取り	66
第124-0-11	東松島市スマート防災エコタウン	66

第3章 昨今の災害への対応とレジリエンス強化に向けた取組

第131-0-1	2018年に発生した主な災害の概要	67
第131-0-2	近年の自然災害について	68

第131-1-1	福井豪雪による災害状況	69
第131-2-1	大阪府北部地震の概要	70
第131-2-2	大阪府北部地震によるガス供給の停止エリア	70
第131-2-3	大阪府北部地震における導管網と都市ガス供給の復旧作業の進捗	71
第131-3-1	平成30年7月豪雨“西日本豪雨”の降水分布(2018/6/28～7/8)	71
第131-3-2	平成30年7月豪雨による被害状況と復旧作業の様子(1)	72
第131-3-3	平成30年7月豪雨による被害状況と復旧作業の様子(2)	73
第131-4-1	平成30年台風第21号による停電状況	74
第131-4-2	平成30年台風第21号による停電被害	75
第131-4-3	平成30年台風第21号によるSSの被災状況	76
第131-5-1	9月10日の週の需給ギャップと対応方針	77
第131-5-2	節電の呼びかけ	78
第131-5-3	当時の北海道エリアの需給バランスの推移見通し	78
第131-5-4	北海道エリアにおいて大規模な計画外停止が生じた場合の需給見通し	79
第131-5-5	地震からブラックアウトに至る経緯	79
第131-5-6	風力・太陽光発電の接続復帰経緯	80
第131-5-7	災害時における家庭用太陽光発電設備の稼働状況について	81
第131-5-8	風力・太陽光発電の出力の推移	81
第131-5-9	バイオマス・地熱の出力の推移	82
第131-5-10	北海道ガスグループによる地震発生後の対応状況	82
第131-5-11	ガス導管への被害の概要	82
第131-5-12	道内ガス事業者の被害の状況	83
第131-5-13	燃料供給における被害の状況	84
第131-6-1	平成30年台風第24号による停電被害	85
第132-1-1	政府における重要インフラの緊急点検の実施概要	86
第132-1-2	重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策一覧(※電力、燃料分野)	86
第132-1-3	インフラの総点検結果の概要	87
第132-1-4	電力レジリエンスワーキンググループの目的及び概要	87
第132-1-5	道東エリアにおける送電線事故の状況	88
第132-1-6	地震動とガス導管の損傷状況	90
第132-1-7	災害時の燃料供給の強靱化に向けた有識者会議の目的及び概要	91
第132-1-8	緊急点検の結果概要(製油所・油槽所)	91
第132-1-9	緊急点検の結果概要(SS)	92
第132-1-10	緊急点検の結果概要(エネルギー生産施設)	93
第132-2-1	電力レジリエンス対策パッケージ	93
第132-2-2	地域間連系線の増強計画	95
第132-2-3	国民が求める情報とタイミング	97
第132-2-4	各主体が求める情報のニーズとタイミング	97
第132-2-5	ガスレジリエンス対策パッケージ	98
第132-2-6	供給停止ブロックの細分化	99
第132-2-7	事業者間の連携	99
第132-2-8	災害時の情報発信	100
第132-2-9	燃料供給レジリエンス対策パッケージ	100

第2部 エネルギー動向

第1章 国内エネルギー動向

第211-1-1	最終エネルギー消費と実質GDPの推移	104
第211-1-2	実質GDPとエネルギー効率(一次エネルギー供給量/実質GDP)の推移	105
第211-1-3	我が国のエネルギーバランス・フロー概要(2017年度)	106
第211-2-1	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国・地域比較	107
第211-2-2	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国・地域比較(2016年)	108
第211-3-1	一次エネルギー国内供給の推移	108
第211-3-2	主要国の化石エネルギー依存度(2016年)	109
第211-3-3	電力化率の推移	109
第211-4-1	一次エネルギー国内供給構成及び自給率の推移	110
第212-1-1	企業事業所他のエネルギー消費の推移	110
第212-1-2	製造業のエネルギー消費と経済活動	111
第212-1-3	製造業のエネルギー消費の要因分解	111
第212-1-4	製造業のエネルギー消費原単位の推移	112
第212-1-5	製造業エネルギー源別消費の推移	112
第212-1-6	製造業業種別エネルギー消費の推移	113
第212-1-7	業務他部門業種別エネルギー消費の推移	113
第212-1-8	業務他部門のエネルギー消費と経済活動	114
第212-1-9	業務他部門用途別エネルギー消費原単位の推移	114
第212-1-10	業務他部門エネルギー源別消費原単位の推移	115
第212-2-1	最終エネルギー消費の構成比(2017年度)	115
第212-2-2	家庭部門のエネルギー消費と経済活動等	115
第212-2-3	家庭部門のエネルギー消費の要因分析	116
第212-2-4	家庭用エネルギー消費機器の保有状況	116
第212-2-5	主要家電製品のエネルギー効率の変化	116
第212-2-6	世帯当たりのエネルギー消費原単位と用途別エネルギー消費の推移	117
第212-2-7	家庭部門におけるエネルギー源別消費の推移	117
第212-3-1	運輸部門のエネルギー消費構成	118
第212-3-2	GDPと運輸部門のエネルギー消費	118
第212-3-3	運輸部門のエネルギー源別消費の推移	118
第212-3-4	旅客部門の機関別エネルギー消費の推移	119
第212-3-5	旅客自動車の車種別保有台数の推移	119
第212-3-6	ガソリン乗用車平均燃費(10・15モード)の推移	120
第212-3-7	旅客部門のエネルギー源別消費の推移	120
第212-3-8	貨物部門の機関別エネルギー消費の推移	121
第212-3-9	貨物部門のエネルギー源別消費の推移	121
第213-1-1	日本の石油供給量の推移	122
第213-1-2	国産と輸入原油供給量の推移	122
第213-1-3	原油の輸入先(2017年度)	122
第213-1-4	原油の輸入量と中東依存度の推移	123
第213-1-5	原油生産に占める国内向け原油、輸出向け原油の割合	123
第213-1-6	我が国及びIEA加盟国の石油備蓄日数比較(2018年3月時点)	124

第213-1-7	原油の円建て輸入価格とドル建て輸入価格の推移	125
第213-1-8	原油の輸入価格と原油輸入額が輸入全体に占める割合	125
第213-1-9	天然ガスの国産、輸入別の供給量	126
第213-1-10	LNGの輸入先(2017年度)	126
第213-1-11	LNGの供給国別輸入量の推移	127
第213-1-12	天然ガスの用途別消費量の推移	127
第213-1-13	LNG輸入価格の推移	128
第213-1-14	LNGの輸入価格とLNG輸入額が輸入全体に占める割合	128
第213-1-15	LPガスの国産、輸入別の供給量	129
第213-1-16	LPガスの輸入先(2017年度)	129
第213-1-17	LPガスの用途別消費量の推移	129
第213-1-18	LPガス輸入(CIF)価格の推移	130
第213-1-19	LPガスの輸入価格とLPガス輸入額が輸入全体に占める割合	130
第213-1-20	国内炭・輸入炭供給量の推移	130
第213-1-21	石炭の輸入先(2017年度)	131
第213-1-22	石炭の用途別消費量の推移	131
第213-1-23	国内炭価格・輸入炭価格(CIF)の推移	132
第213-1-24	石炭の輸入額と石炭輸入額が輸入全体に占める割合	133
第213-2-1	世界の原子力発電設備容量(2019年3月現在)	133
第213-2-2	日本の原子力発電設備利用率の推移	134
第213-2-3	BWRとPWR	135
第213-2-4	核燃料サイクル	135
第213-2-5	放射性廃棄物の種類と概要	136
第213-2-6	原子力発電所廃止措置の流れ	140
第213-2-7	太陽光発電の国内導入量とシステム価格の推移	142
第213-2-8	太陽電池の国内出荷量の推移	143
第213-2-9	世界の累積太陽光発電設備容量(2017年)	143
第213-2-10	世界の太陽電池(モジュール)生産量(2017年)	143
第213-2-11	太陽電池国内出荷量の生産地構成の推移	143
第213-2-12	太陽光発電の天候別発電電力量の推移	143
第213-2-13	固定価格買取制度による太陽光発電の認定量・導入量(2017年度末)	144
第213-2-14	九州エリア需給実績と出力抑制の状況(2018年10月21日)	144
第213-2-15	太陽熱温水器(ソーラーシステムを含む)の新規設置台数	144
第213-2-16	日本における風力発電導入の推移	145
第213-2-17	固定価格買取制度による風力発電の認定量・導入量(2017年度末)	145
第213-2-18	風力発電導入量の国際比較(2017年末時点)	145
第213-2-19	バイオマスの分類及び主要なエネルギー利用形態	146
第213-2-20	固定価格買取制度によるバイオマス発電導入設備容量の推移	146
第213-2-21	日本の水力発電設備容量及び発電電力量の推移	147
第213-2-22	水力発電導入量の国際比較(2017年末)	147
第213-2-23	主要国における地熱資源量及び地熱発電設備容量	148
第213-2-24	地熱発電開発の進捗状況(経産省・JOGMECによる支援案件)	148
第213-2-25	地熱発電導入量の国際比較(2017年末時点)	149
第213-2-26	未利用エネルギーの活用概念	149

第213-3-1	次世代自動車の保有台数の推移	150
第213-3-2	燃料電池の原理	150
第213-3-3	家庭用燃料電池の累積導入台数の推移	151
第213-3-4	ヒートポンプ(CO ₂ 冷媒)の原理	151
第213-3-5	日本におけるコージェネレーション設備容量の推移	152
第214-1-1	部門別電力最終消費の推移	153
第214-1-2	最大電力発生日における1日の電気使用量の推移(10電力計)	153
第214-1-3	1年間の電気使用量の推移	154
第214-1-4	日本の年負荷率の推移	154
第214-1-5	主要国の年負荷率比較(2016年)	155
第214-1-6	発電電力量の推移	156
第214-1-7	低圧電灯需要家1軒当たりの年間停電回数と停電時間の推移	156
第214-1-8	電気料金の推移	157
第214-1-9	新電力の販売電力量と販売電力量に占める割合の推移	158
第214-1-10	電力契約のスイッチング申込件数の推移	158
第214-2-1	ガス事業の主な形態	159
第214-2-2	用途別都市ガス販売量の推移	159
第214-2-3	原料別都市ガス生産・購入量の推移	160
第214-2-4	都市ガス価格及びLNG輸入価格の推移	161
第214-2-5	主要国の需要家1件当たり都市ガス消費量(2016年)	161
第214-2-6	新規小売の都市ガス販売量と都市ガス販売量に占める割合の推移	162
第214-2-7	都市ガス契約のスイッチング申込件数の推移	162
第214-2-8	旧簡易ガス事業全国平均価格の推移	163
第214-2-9	LPガス家庭用小売価格及び輸入CIF価格の推移	163
第214-3-1	熱供給事業の概要	164
第214-3-2	熱供給事業の販売熱量と供給延床面積	165
第214-4-1	燃料油の油種別販売量の内訳	166
第214-4-2	石油製品の用途別消費量	166
第214-4-3	原油輸入価格と石油製品小売価格	167
第214-4-4	燃料油の油種別輸出量の推移	168
第214-4-5	燃料油の輸出先(2017年度)	168

第2章 国際エネルギー動向

第221-1-1	世界のエネルギー消費量の推移(地域別、一次エネルギー)	169
第221-1-2	1人当たりの名目GDPと一次エネルギー消費(2017年)	170
第221-1-3	世界のエネルギー消費量の推移(エネルギー源別、一次エネルギー)	170
第221-1-4	世界のエネルギー需要の推移(部門別、最終エネルギー)	171
第221-1-5	世界のエネルギー需要展望(エネルギー源別、一次エネルギー)	172
第222-1-1	世界の原油確認埋蔵量(2017年末)	173
第222-1-2	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)	174
第222-1-3	世界の原油生産動向(地域別)	175
第222-1-4	世界の原油生産動向(OPEC、非OPEC別)	175
第222-1-5	米国のシェールオイルの生産量	176
第222-1-6	2019年1-6月のOPEC/非OPECの国別減産目標値	176

第222-1-7	世界の石油消費の推移(地域別)	177
第222-1-8	世界の石油消費の推移(部門別)	177
第222-1-9	世界の石油の主な石油貿易(2017年)	178
第222-1-10	チョークポイントリスクの推移(推計)	179
第222-1-11	国際原油価格の推移	179
第222-1-12	地域別天然ガス埋蔵量(2017年末)	180
第222-1-13	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)【再掲】	180
第222-1-14	地域別天然ガス生産量の推移	181
第222-1-15	日本企業が参画する世界の主要なLNGプロジェクト	181
第222-1-16	米国の在来型ガス、シェールガス及びCBM生産量	182
第222-1-17	天然ガスの消費量の推移(地域別)	182
第222-1-18	日本・米国・OECD欧州の一次エネルギー構成(2016年)	183
第222-1-19	日本・米国・OECD欧州における用途別天然ガス利用状況(2016年)	183
第222-1-20	世界の輸送方式別天然ガス貿易量の推移	184
第222-1-21	石油、天然ガスの貿易比率(2017年)	184
第222-1-22	世界の主な天然ガス貿易(2017年)	185
第222-1-23	世界のLNG輸入(2017年)	185
第222-1-24	主要価格指標の推移(1991年～2017年)	186
第222-1-25	世界のLNG取引全体に占めるスポット及び短期取引の割合(2017年)	186
第222-1-26	世界のLPガス地域別生産量	187
第222-1-27	世界のLPガス地域別消費量	187
第222-1-28	世界のLPガス用途別消費量(2017年)	188
第222-1-29	サウジアラビア産(サウジアラムコCP)プロパン価格推移	188
第222-1-30	世界のLPガス地域別輸入量(2017年)	189
第222-1-31	世界の石炭可採埋蔵量(2017年末時点)	189
第222-1-32	世界の石炭生産量の推移(国別)	190
第222-1-33	世界の石炭生産量の推移(炭種別)	191
第222-1-34	世界の石炭消費量の推移(国別)	191
第222-1-35	世界の石炭消費量の推移(用途別)	192
第222-1-36	世界の石炭輸出量(2017年見込み)	192
第222-1-37	世界の石炭輸入量(2017年見込み)	193
第222-1-38	世界の主な石炭貿易(2017年見込み)	193
第222-1-39	我が国の輸入炭FOB価格の推移	194
第222-1-40	スポット価格と長期契約価格の関係	195
第222-1-41	化石エネルギーの単位熱量当たりCIF価格	196
第222-2-1	原子力発電設備容量(運転中)の推移	196
第222-2-2	世界の原子力発電電力量の推移(地域別)	197
第222-2-3	世界主要原子力発電国における設備利用率の推移	197
第222-2-4	各国・地域の現状一覧	197
第222-2-5	世界のウラン生産量(2017年)	203
第222-2-6	世界のウラン既知資源量(2017年)	203
第222-2-7	ウラン価格(U_3O_8)の推移	203
第222-2-8	高レベル放射性廃棄物処分に関する状況	204
第222-2-9	主要国・地域の固定価格買取制度の導入状況	207

第222-2-10	再生可能エネルギーへの投資動向	207
第222-2-11	世界の太陽光発電の導入状況(累積導入量の推移)	208
第222-2-12	世界の風力発電の導入状況	209
第222-2-13	世界各地域のバイオマス利用状況(2016年)	209
第222-2-14	世界の水力発電の導入状況	210
第222-2-15	世界の地熱発電設備	211
第222-2-16	世界の再生可能エネルギー発電コストの推移	211
第223-1-1	世界の電力消費量の推移(地域別)	212
第223-1-2	1人当たりの電力消費量(地域別、2016年)	213
第223-1-3	電力化率(地域別)	213
第223-1-4	世界の未電化人口(地域別、2017年)	213
第223-1-5	世界の電源設備構成と発電電力量	215
第223-1-6	主要国の発電電力量と発電電力量に占める各電源の割合(2016年)	215
第223-1-7	欧州の電力輸出入の状況(フランスの例、2016年)	215
第223-3-1	世界の地域熱供給の状況(2015年)	216
第223-4-1	地域別石油製品消費の推移	217
第223-4-2	世界の石油製品別消費の推移	217
第224-1-1	原油輸入価格の国際比較(2017年)	218
第224-2-1	石油製品価格の国際比較(固有単位)(2018年11月時点)	218
第224-3-1	石炭輸入価格の国際比較	219
第224-4-1	LNG輸入平均価格の国際比較(2017年平均)	219
第224-5-1	ガス料金の国際比較(2017年)	220
第224-6-1	電気料金の国際比較(2017年)	220

第3部 2018 (平成30)年度においてエネルギー需給に関して講じた施策の状況

第3章 再生可能エネルギーの導入加速～主力電源化に向けて～

第331-1-1	事業用太陽光の価格目標イメージ	245
第331-1-2	各再エネ電源の入札制移行の考え方	246
第331-1-3	事業用太陽光発電の未稼働案件の状況	247
第332-1-1	太陽光パネルの排出見込量	251
第332-2-1	欧州における最近の洋上風力発電の入札の動向	252
第332-2-2	日本における洋上風力発電の導入状況及び計画	253
第332-2-3	再エネ海域利用法の手続きの流れ	253
第333-1-1	日本版コネクト&マネージの進捗	255
第333-1-2	電力NWコスト改革に係る3つの基本方針(概念図)	256
第333-2-1	Beyond 2030のNWシステム(「分散化」「広域化」)(イメージ)	257
第333-2-2	配電網とEVの連携による新ビジネス(イタリア：Enel)	257
第333-3-1	再生可能エネルギー発電量と出力制御の関係	258
第333-3-2	FITインバランス特例制度に起因する再エネ予測誤差	259

第4章 原子力政策の展開

第344-1-1	高レベル放射性廃棄物の地層処分	267
----------	-----------------	-----

第344-1-2	全国的な対話活動の様子	267
第344-1-3	OECD/NEAによる国際ワークショップ	268

第6章 市場の垣根を外していく供給構造改革等の推進

第361-3-1	JEPX取引量(約定量)のシェアの推移(2012年4月～2018年9月)	280
第361-3-2	新電力の電力調達の状況(2012年9月～2018年9月)	281
第361-3-3	2017年4月～2018年8月のスポット市場 システムプライスの推移	281
第361-3-4	2018年7月のスポット市場高騰時の価格推移	282
第361-4-1	電力の小売全面自由化に関する相談件数の推移(委員会相談窓口)	283
第361-4-2	電力の小売全面自由化に関する相談件数の推移	284
第361-4-3	2018年7月～9月の報告における主要指標	284
第361-4-4	料金変更認可申請命令に係る審査基準	286
第361-4-5	審査基準の適用結果	286
第361-4-6	中間論点整理における経過措置料金の解除基準案(概要)	290
第361-4-7	経済産業大臣から意見照会を受けた検討事項	291
第361-5-1	連系線利用状況イメージ	294
第361-5-2	容量市場創設後の収入	296
第361-6-1	需給調整市場の概要	297
第361-7-1	市場創設効果(イメージ)	299
第361-8-1	全ての需要家から公平に回収する賠償の備えのイメージ	300
第362-2-1	新規ガス小売事業者の登録状況	303
第362-2-2	全国のスイッチング率の推移・申込件数	303
第362-2-3	指定旧供給区域内における累計契約変更件数	304
第362-2-4	新規小売のガス販売量(需要種・エリア別)	304
第362-2-5	ガス事業者のサービス向上に向けた新たな取組の類型表	304
第362-2-6	ガス事業者のサービス向上に向けた新たな取組	305
第362-2-7	指定旧供給区域等一覧(旧一般ガス事業者の供給区域等)	306
第362-4-1	消費者からの相談状況	306
第362-4-2	特別な事後監視の概要	307
第362-4-3	料金変更認可申請命令に係る審査基準	308
第362-4-4	審査基準の適用結果	308
第362-5-1	ガスのスイッチング業務等の標準化の考え方	312
第362-5-2	ガスのスイッチング業務等の標準化内容	312
第362-5-3	液化貯蔵設備の余力見通しの改善のポイント	313
第362-5-4	基地利用料金の適切な情報開示の在り方のポイント	313

第11章 国民各層とのコミュニケーションとエネルギーに関する理解の深化

第3111-1-1	「日本のエネルギー」表紙	341
第3111-1-2	「スペシャルコンテンツ」HP	342

出典の記載がない図表は、資源エネルギー庁作成